

新年号

2021



# きらめき

*kirameki*

Yamaguchi

January  
Vol.149

山口県看護協会報



山口県厚生農業協同組合連合会 小郡第一総合病院

所在地:〒754-0002 山口県山口市小郡下郷862-3

## 看護部理念

私たちは、患者さまを尊重し、患者さま中心の看護を実践します。

私たちは、常に自己研鑽に励み、患者さまに安全で安心できる看護を提供します。

## 看護部スローガン「見て、聴いて、触れて、考える看護」

「患者さまに信頼される病院づくり」を目指しています。

ともに学び、語り、成長できる職場づくりと患者さまの視点に立ち、最適な看護提供ができる人づくりに努めています。



小郡第一総合病院  
Ogori Daiichi General Hospital



# 新年のご挨拶

皆様方に、新年のお慶びを申し上げます。新型コロナウイルスとの戦いの最前線に立ち続ける看護職の皆様方の献身的なご努力に対し心より敬意を表すとともに、深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の発症は、奇しくも感染管理の礎を築いたナイチンゲール生誕200年を迎えた中での世界的発症であり、改めて医療の中核を担う看護職の働きに、社会からの大きな期待と感謝が寄せられたところです。先達の想いを胸に、看護の持つ可能性を最大限に活かし、専門職としての知識と経験を発揮し力を合わせ、人々の健康を守るためにこの困難を乗り越えなければなりません。

さて、本協会としては、昨年2月末から研修等の事業を延期・中止し皆様にはご不便・ご迷惑をおかけしたところですが、一方で、日々深刻化する状況

に対し、日本看護協会・山口県等と連携し、逼迫する医療現場への人材確保のため、就業への働きかけを行いながら、「看護職員緊急確保対策事業」を県から受託し、保健所の相談窓口や病院現場に就業していただくことができました。併せて軽症者宿泊療養施設への対応も実施したところです。感染症対応のための再就業はご本人、そのご家族の方にとっても容易ではありませんが、今後も需要は大きく見込まれますので皆様方のご支援ご協力を切にお願いします。

また、感染拡大に伴い、医療現場等での防護服等の不足、看護職への誹謗・中傷が報道される中、県内病院の実態調査を行い現場の窮状を踏まえ県知事・県議会へ所要の要望を実施したところです。

さらに、研修としては、実際に現場で対応した感染管理認定看護師の御協力を得て感染症対応研修等を緊急に実施しました。

こうした感染症対策に取り組み、新たに発生した課題を踏まえ、本看護協会では軸をぶらすことなく、超高齢化社会の到来に対応すべく行われている、病床の機能分化、地域包括ケアシステム構築、医療従事者の確保・勤務環境の改善等の各種の社会制度改革の本格化に対応し「全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携」、「看護職の就業と定着の促進」、「看護の質の向上とキャリア形成の促進」、「組織力の強化」を次年度の重点方針として展開していくこととしています。

殊に、地域包括ケアの対象が、高齢者のみならず子供・子育て世代等へと拡大されていることから「全世代」を対象にできる専門職の連携について検討していくこととしています。また、この度の感染症対策でも課題として顕在化した看護職の就業確保、現場看護師及び感染管理認定看護師に対する質の向上などの支援に取り組んでまいります。

山口県看護協会といたしましては、これまで以上に高まった地域社会からの期待にしっかりと応えられるよう研鑽を重ねて参りたいと思っておりますので、引き続き、皆様方のご理解と一層のご支援をお願い申し上げます。



会長 西生 敏代

（略）

## ◆ 受章(賞)者の紹介 ◆

### 令和2年秋の叙勲

瑞宝双光章 宇部西リハビリテーション病院

看護部長 長谷川 京子 様

### 令和2年度 山口県女性活躍推進知事表彰

「女性のチャレンジ賞」 キャリアホープ株式会社

代表取締役 廣瀬 春美 様



やまね かずえ  
山根 和栄

① ② 看護師を目指す原石を教えて3年目。教える難しさを感じますが、光輝く姿を楽しみに頑張っています。私は、今までいろいろな出会いに助けられてきました。これからも出会いを大切に、感謝の気持ちを忘れずに歩んでいきたいと思います。我が家の方と次女も同じ干支。3人揃うと良い事がある説を信じて充実した年を送りたいです。



かいだい えみこ  
嶋戸 恵美子



国立病院機構  
岩国医療センター

- ① 「優しく笑顔で」  
今年は看護職の集大成の年。  
患者家族に寄り添う看護を糧に最後まで頑張ります。
- ② 趣味の山登りで頂上から景色を見た時



つぼね よしえ  
坪根 淑恵

下関医療センター

- ① 諦めずにやり遂げ、一步先へ

- ② 愛犬と過ごしている時です。  
自然と笑顔になり、やる気スイッチがONになります。



くぼ あかね  
久保 茜

周東総合病院

- ① 初志貫徹
- ② 家族そろってご飯を食べる時。  
コロナの中で会えませんが、親孝行出来たらいいなあと思います。

かわもと きみか  
河本 公香

徳山  
リハビリテーション病院

「笑顔を忘れず朗らかに」  
① ② 現在の病院に入職して4年目を迎えることができました。  
現在の私があるのは、これまでご指導いただいた先輩方からの支え、家族の理解・協力があったからこそだと感謝しています。  
今まで多くの患者さんとの出会いがあり、患者さんからの「ありがとうございます」や「元気になれる」の言葉を頂くと、自分のやりがいにも繋がり、喜びを感じております。  
これからも患者さん、ご家族の立場で考え、寄り添った看護を実践し、日々患者さんが笑顔で過ごすことができるよう精励してまいりたいと思います。



かわもと ひなこ  
川元 日菜子

岩国市地域包括支援センター

- ① どんなときも笑顔で!
- ② 1年目は出会いの年でした。  
素敵な同期や職場の先輩に恵まれ、毎日がとても幸せです!

## 今年の顔



- ① 今年の抱負
- ② 幸せを感じるとき



よしおか きょうえ  
吉岡 清絵

美祢市地域福祉課  
地域子育て支援室

- ① 出会いを大切に、地域の「つながり」を深める一年にしたいです。
- ② 子どもたちの成長を感じるとき。



みやざき ひろこ  
宮崎 博子

個人会員

- ① 健康で、少しでも社会に貢献すること。
- ② 誰かと共に季節の変化を感じ、語り、笑う、ささやかな幸せを重ねたい。



せきおか ひかり  
関岡 ひかり

済生会  
下関総合病院

- ① 笑顔を忘れず、患者さんに寄り添い、信頼される看護師になれるよう頑張ります。
- ② ピアノやサックスを演奏してリフレッシュしています。



わたなべ かのよ  
渡辺 佳野代

萩市須佐総合事務所  
市民窓口部門

- ① 「いのち・暮らし・尊厳を守る保健活動」を目指して、柔軟に軽やかに動く。
- ② 笑顔の返事をもらった時。



むらかみ ゆき  
村上 由紀

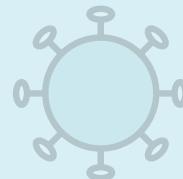
下関市立市民病院

- ① ② 「放射線科で働いて」出来る処置が増え達成感を感じています。  
患者さんの負担を少なく、心のこもった安全な看護を提供します。





# 新型コロナウイルス感染症拡大への 山口県看護協会としての主な活動



専務理事 金子 恵子

令和2年1月中旬に国内最初の新型コロナウイルス感染者が発表後、全国に感染が拡大し4月16日には緊急事態宣言が全国に拡大されました。本協会においては研修等の対象者が医療従事者であることから、感染が発生した場合には県内の医療提供体制に及ぼす影響が大きいことを考慮し、2月末より研修等の事業を延期・中止としました。一方、日本看護協会及び県行政等関係機関と連携し、県民の健康と看護職の健康を守るために看護職の活動を支えることを目的に、5月1日に県より受託した「新型コロナウイルス対応看護職員緊急確保事業」も含めた「新型コロナウイルス感染症対応事業」(表参照)に取り組んでいます。

5月25日に全国での緊急事態宣言が解除されたことを受け、事務局内会議で4月以降延期としていた事業の実施時期の検討と、8月以降の事業計画の見直しを行いました。事務局で作成した「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」による感染対策を遵守したうえで、見直し後の事業計画に基づく会議・研修会等は7月より開始しました。

令和2年度は本協会として例年とは異なる事業運営が求められ、組織としての危機管理のあり方が問われたとも言えます。10月時点ではありますが、コロナ禍での本協会の取組みを振り返り会員の皆様に報告いたします。

**表 新型コロナウイルス感染症対応事業**

内 容		実施状況
「e-ナースセンター」登録者中41名に電話で代替職員としての就業が可能か、可能な場合の条件等を調査		3/3～
「e-ナースセンター」「とどけるん」登録者等226名に電話で求人募集の協力を依頼		4/3～
1	新型コロナウイルス対応看護職員緊急確保事業	※5月1日県より受託
1-a	潜在看護師の掘り起しと求人施設とのマッチング	5/1～
1-b	看護管理者を対象とした看護職の充足状況調査	4/24～5/12
1-c	潜在看護師を対象とした看護職感染症対応力向上研修	7/30・8/6
1-d	軽症者宿泊施設に勤務する看護職の確保と運営支援	8月～
1-e	新型コロナウイルス感染症対策看護職員派遣制度(派遣調整)	9月～
2	看護職支援(現状把握・課題抽出・情報発信・関係機関への要望)	
2-a	県内144病院の看護管理者を対象に現状調査を実施	4/24～5/12
2-b	山口県看護協会ホームページに「新型コロナ対応」特設	3月
2-c	メディアの活用	
2-d	県知事、県議会議長に要望書を提出	6/2
3	看護職を対象とした相談窓口(電話)を設置	4/24
4	緊急企画 新型コロナウイルス感染症対策看護管理者研修	7/4
5	緊急企画 感染管理認定看護師意見交換会	7/18
6	感染管理認定看護師による入所施設向け新型コロナウイルス感染症対応研修 ※県との協賛	8/28・9/2 9/10・9/11・9/16

	内 容	実施状況
7	県委託「介護施設等職員の医療的知識習得研修（認定看護師出前講座）」の中で、要望のあった4施設に対して感染管理認定看護師による研修	9/30・10/9 10/20・11/20
8	看護師養成所等における実習補完事業（補助金事業）	10月～
9	日本看護協会からの防護具の配布	9月～
10	避難所での支援活動～新型コロナウイルス感染症を意識した感染対策～ ※災害支援委員会企画	10/14・11/18

## 1. 潜在看護職の掘り起しについて

【実施状況】 2月28日に、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症防止のための学校の臨時休業に関する看護師の確保について（依頼）」の通知を受けて、日本看護協会より都道府県看護協会に、ナースセンターの職業紹介による確保等の協力の依頼がありました。以降、本協会においてもナースセンターを中心に、e-ナースセンター登録者や届出サイト「とどけるん」の登録者に対して就業の働きかけを行いました。また、5月1日には「新型コロナウイルス対応看護職員緊急確保事業」を県から受託し、チラシの作成・配布、ホームページやメディアによる呼びかけ等により再就業の働きかけを行いました。結果、求職者・協力可能な看護職として把握できたのは約33人でした。保健所等相談窓口に12人（退職保健師への個別依頼）、求人のあった病院に2人が就業し、軽症者宿泊療養施設に5人が就業予定です。

新たな感染症の拡大期に再就業の働きかけに応じることは、看護職本人及び家族にとっても容易ではなかったことも考えられますが、平時より本県においては看護職の不足・偏在が課題となっている状況があり看護職の掘り起しは難しい状況でした。

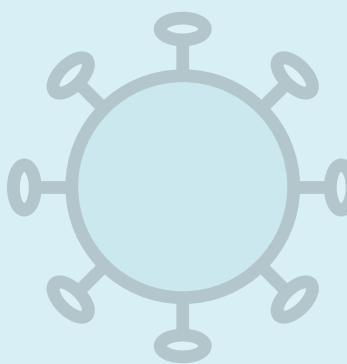
現在も軽症者宿泊施設や患者受け入れ病院等の看護職の需要に備え離職者への働きかけを行っています。



一般向けチラシ



看護職向けチラシ



## 2. 感染症への対応について

【実施状況】 感染拡大に伴い医療機関等での個人防護具等の不足や看護職への誹謗・中傷が報道される中で、情報収集・現状把握を目的に4月24日から5月12日の期間で県内144病院の看護管理者を対象に調査を実施しました。調査結果等をもとに、看護職員確保への財政支援、危険手当の支給・宿泊費助成等の支援、防護用具や衛生材料費の計画的確保、備蓄、供給等の要望書を県知事及び県議会議長に提出しました。また、5月25日の緊急事態宣言解除（全国）以降、7月に看護管理者研修、感染管理認定看護師意見交換会を緊急企画として実施しました。

8月に2回実施した潜在看護職の再就業を支援する「潜在看護師を対象とした看護職感染症対応力向上研修」と8月28日以降5回開催した「認定看護師による入所施設向け新型コロナウイルス感染症対応研修」では、講師として感染管理認定看護師の協力を得ました。

また、県事業である「新型コロナウイルス軽症者等に係る宿泊療養施設」については、看護職員の確保と説明会、感染対策研修を実施すると共に運営の協力も行っています。「新型コロナウイルス感染症対策看護職員派遣制度」については、県と連携し派遣調整を行っています。



### 3. 事業の継続について

**【実施状況】** 本協会で行う研修は、看護研修会館や支部での集合研修が主です。今回の新型コロナウイルス感染症拡大により、県外より講師を招いての集合研修は困難な状況となりました。8月より事業再開を検討するにあたって、会員からの研修再開の要望がある中で、集合研修を行っても良いのか、講師を県外から招いても良いのか、本協会の感染対策で大丈夫なのか、オンラインでの研修は可能なのか等、模索する状況でした。そのような中で、資格認定に関する研修や診療報酬要件に関わる研修、施設において人材育成に位置付けられている研修は優先度が高いと考え実施することとしました。その他の研修についても本協会感染対策マニュアルに沿って募集人数や研修時間、内容を再検討し一部を除き実施しています。

コロナ禍でオンラインによる研修形態が普及してきています。本協会でも事業再開にあたってZoomを用いたオンライン研修を検討し、実施に向け事務局職員を対象とした研修を2回実施し準備を進めました。8月20日に認定看護管理者サードレベルの中で、初めてのZoomによるオンライン研修を実施しました。以降、研修内容も考慮しながら講師と調整を行い可能な研修については、受講者は看護研修会館に集合とし、講師がオンラインで講義を行うといった方法で開催しています。



玄関での健康チェック



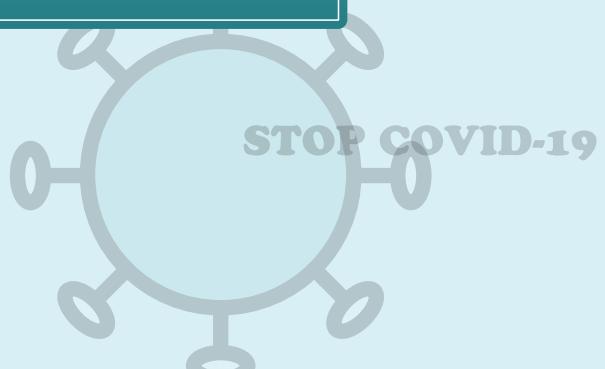
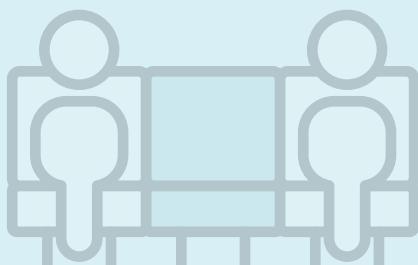
研修会風景

10月までの事業を振り返り、会員の皆様には研修等の受講に際し様々な制約がありご不便をおかけしています。また、事業の実施にあたっては、看護管理者の方、感染管理認定看護師の方をはじめ多くの看護職の方にご協力をいただきました。大変ありがとうございました。

本協会では、今後も看護職の皆様と気持ちを共有し、看護職を支援して参ります。

相談窓口を設置していますので、ご活用下さい。

新型コロナウイルス感染症相談窓口 TEL：0835-24-5790





# 新型コロナウイルス感染症の中でサードレベルを受講して

2020年度サードレベル受講者 種田 嘉子

医療や看護を取り巻く社会情勢が急速に変化し、医療・看護・介護のニーズや提供方法も多様化する中、マネジメントに係る看護管理者には、地域の特徴や課題、自施設の役割を踏まえ、将来の医療や看護への準備を遅延なく実施していくことが求められます。

私は看護管理者として3年が経過し、日々「これで良いのだろうか」と自問自答を繰り返しながら従事し、自信を持つことが出来ないまま決断している毎日でした。そんな中、サードレベル受講の声を掛けて頂き、学びの必要性を感じていながらも行動できずにいた私の背中を押してもらい一歩を踏み出しました。

本教育課程で、多くの業績や見識を持たれる講師の方から学習の機会を得たことや、21名の仲間とともに切磋琢磨する中でお互いを高め合うことのできる教育環境の大切さを実感しました。また、課題をこなしていくことで、思考を整理し、データーを読み込む大切さ、使い方など落とし込む作業は、自身と考えの異なる人を巻き込み説得する手段として大きな学びとなりました。

新型コロナウイルス感染症の流行で、開催も危ぶまれましたが、受講者の健康管理、1時間おきの換気やソーシャルディスタンスなど、看護協会において様々な感染対策を講じられた中、Zoomを取り入れた講義など新しい体制で、感染状況に一喜一憂しながら受講を終えた自信と学びを糧に、目指す看護管理者に近づけるようより一層努力したいと思います。



医療安全推進委員会から

No. 45



## 医療安全情報

### あなたの職場は大丈夫…?? ～心理的安全性がもたらすメリットとは～

#### \* 心理的安全性とは

チームのメンバー一人一人がそのチームに対して、気兼ねなく発言できる、本来の自分を安心してさらけ出せる、と感じられるような場の状態や雰囲気。

ハーバード大学 エイミー・エドモンドソン教授

#### 【心理的に安全でない環境】

- ・機嫌ひとつで人への接し方が変わる
- ・威圧的な態度
- ・他者の前で大声で説教する
- ・質問するとばかりにされる
- ・意見が言いにくい



この状況で良いケアが提供できるだろうか…

#### 安心して働ける環境があれば…

#### 【心理的に安全な環境】

- ・互いに認め尊重し合う
- ・新人からベテランへ何でも質問できる
- ・相手の思いを感じとれる
- ・意見が言いやすい
- ・自分の間違いや知識の限界を素直に認めることができる

生産性が高くなる

より**安全**になる

目標に向け意欲が高まる

やりがいのある職場

患者満足度向上

「**共に学び・考え・育つ**」が定着!!



News from Yamaguchi  
nurse center

# やまぐち ナースセンターだより

No.133

## 令和2年度 看護職員再就業支援相談会

山口県ナースセンターでは、ハローワーク下関、ハローワーク山口、ハローワーク徳山と共に、看護職員再就業支援相談会／医療・福祉の合同就職面接会を開催いたしました。

今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を取り、各会場の準備をいたしました。そのため、例年より規模を縮小して開催した会場もありましたが、無事に相談会を開催することができました。

### 【令和2年度 実施状況】

合 同 開 催	ハローワーク下関	ハローワーク山口	ハローワーク徳山
日 時	11月18日(水) 14:00～16:00	11月24日(火) 14:00～16:00	11月30日(月) 13:30～15:30
場 所	山口県国際総合センター (海峡メッセ下関)	パルトピアやまぐち (防長青年館)	周南市文化会館
参 加 施設数	30 施設	6 施設	6 施設
参 加 人 数	看護職 23人(学生5人含む) 医療職・介護職等 28人	看護職 9人 医療職・介護職等 20人 不明4人	看護職 11人 医療職・介護職等 13人

この度、相談会の「ナースセンター相談コーナー」を担当された再就業コーディネーターさんは、月1回、ハローワークでの出張相談をされています。一人一人に合ったサポートをし、再就業を支援されているコーディネーターさんからのメッセージです。

ハローワーク下関  
担当 吉野 紗理

今年は新型コロナウイルス感染症のため、就職も通常と違いどのように活動すればよいか不安も多いかと思います。戸惑っている方、ブランクで不安な方は是非相談にいらして下さい。希望の優先順位と一緒に考えましょう。

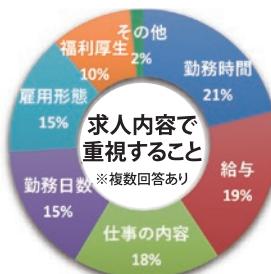
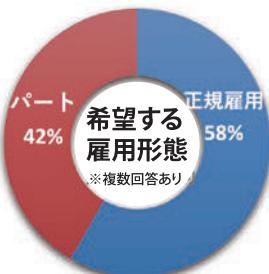
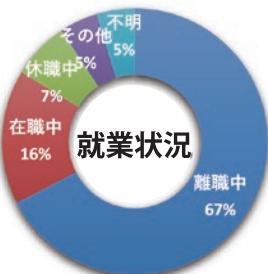
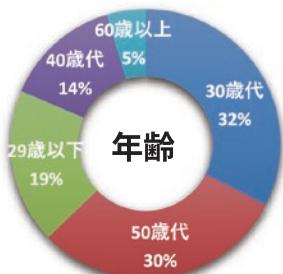
ハローワーク山口  
担当 石井 周子

「看護の仕事は好きだけど、不安が大きくて…」と来談された方が、「話して楽になった」「もう一度考えてみます」と明るい表情に変わり帰っていかれます。何らかの打開策があるはずです。一度ご相談にお越しください。

ハローワーク徳山  
担当 松浦 清子

上司・同僚との人間関係にストレスを感じ、早期退職をされた方々が増えてきており、その相談に応じています。相談者自身の看護に対する「自信」の構築と、管理者の管理能力の向上を図る必要があると感じています。

### ◆アンケート結果◆ 【対象者】3会場において参加した看護職43人



求人・求職のご相談は、山口県ナースセンター（無料職業紹介所）をご利用ください。

TEL:0835-24-5791 FAX:0835-28-9688 E-mail:yamaguchi@nurse-center.net

eナースセンター  
(無料職業紹介サイト)



とどけるん  
(看護師等の届出サイト)



様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。

## 「だれにも褒められないことを誇りに」

宇部健康福祉センター 健康増進課 精神・難病班  
主査 清水 恭子

### プロフィール

血液型：A型  
出身地：山口市  
家族構成：夫と2人暮らし  
趣味：犬を捏ねること



### 保健師になるきっかけ

高校生の時、バブルが弾けたこともあって進路を見直さざるを得なくなり、資格があるといいなと思ったことがきっかけです。当時は、県立の看護学校があり、看護学科だけでなく保健学科や、助産学科もあったのが進学先を決めた理由でした。

### 保健師活動の魅力、やりがい

公衆衛生の視点で住民が安心して暮らせる地域づくりを考えるということさえ忘れなければ、どんなアプローチもありだというところが大きな魅力だと思います。同じ問題でも保健師ごと、地域ごとに工夫があり、それを実際に見たり感じたりすることだけで新鮮な学びがあります。

特に県の保健師の場合、数年ごとの転勤があり、同じ県内でも地域性の違いを感じることができます。特に県の保健師の場合、数年ごとの転勤があり、同じ県内でも地域性の違いを感じることができます。

### 保健師として大切にしていること

色々な対象者の方がいらっしゃいますが、できるだけ固定観念で物事を考えないように気をつけています。

### インタビューを終えて

新型コロナウイルス対応でお忙しい中、インタビューを引き受けていただき大変感謝しています。経験の半分が本府勤務ということで、保健所との違いについてお話を伺うことができました。記事には書ききれませんでしたが、清水さんの「保健師の魅力は、色々なアプローチを許してもらえるところ。」という言葉がとても心に残っています。正解はないからこそ悩むことが多いですが、それも面白味の一つなのだと感じました。また、「周りと協力し合いながら保健師を続けている」ということに共感しました。



宇部健康福祉センター の職員さんです。

前列中央が清水恭子さんです。

### これから目指す保健師像

保健師になってもう20年以上経つことに自分が一番驚いています。私が採用された時には、保健所から健康福祉センターに変わっていましたが、それ以降も健康福祉センターの活動が大きく変化してきたことを痛感します。

これからも古くて新しい課題が出てくるのだろうと思っていますが、新しい課題から目を背けずに取り組んでいけるよう自分を励ましたいと思っています。

### 後輩へのメッセージ

2020年の新型コロナウイルス感染症対策のように公衆衛生の分野や保健所の活動が大きく注目されるのは大変なことが起こっているときです。何も起こらないようにするための取り組みは地味で、なかなか注目されませんし、すぐに分かる変化もないため、迷いも多いと思いますが、安心して暮らせる地域の姿を思い浮かべ、大切な仕事をしているのだと感じてほしいと思っています。





## 守部支部の活動紹介

### 支部集会

令和2年度の支部集会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、新・旧役員の出席のみの縮小開催となりました。7月18日(土)山口大学医学部附属病院の「オーディトリアム」という新しい会場で厳重な感染対策のもと、行われました。例年とは大きく異なる支部集会でしたが、いろいろなことが制限されるコロナ禍であっても支部会員の皆様にとって役立つ活動を遂行していくと、役員全員が改めて感じることができました。



### 教育研修

令和2年2月15日(土)山口大学医学部で、「看護研究の進め方」をテーマに山口大学永田千鶴先生をお迎えし、講義が行われました。看護研究を進めていくにあたり、受講者の皆様の一助となれた研修となりました。7月の支部集会後に予定していた「意思決定支援について」の研修は、新型コロナウイルス感染症の影響で残念ながら中止となりました。



### 在宅支援に係る看護職の連携強化・強化事業

今年度より小野田支部・宇部支部合同で、「在宅支援に係る看護職の連携強化・強化事業」を開始することになりました。訪問看護師や保健師、病院に所属する看護師の現状や問題点など相互理解を深めるとともに、他職種連携のなかで看護の力を発揮し、充実した地域ケアサービスの提供ができるように、活動していきます。



## 萩支部の活動紹介

### 萩支部役員会

令和2年7月に無事支部集会を終えました。その後8月、10月に支部役員会を開催いたしました。今年はコロナ禍により、まちの保健室など企画していた活動を中止せざるを得ない状況となりましたが、活動再開に向け協議を重ねています。今は、今年のテーマのひとつである看護職の連携・推進について話し合っています。地域住民の方が安心、安全で生活できるように地域包括ケアシステムの中で看護職として多職種とどう連携していくか、何ができるのか模索しながら意見交換しています。“新型コロナウイルス”と共存した生活と言われる今日、新しい生活様式を捉え今後も前向きに活動していきます。



### 在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業

今年度より在宅療養支援に係る看護職の推進・強化事業に取り組む予定でしたが、コロナ禍により延期の状態でした。今後、新型コロナウイルス感染症の対策をとりながらメンバーで検討会、研修会などを実施し、在宅療養支援について取り組んでいきたいと思います。





支部メール

# 豊浦支部の活動紹介

## 教育研修会

令和2年2月22日(土) 済生会山口総合病院の救急看護認定看護師 桂真佐美先生をお迎えし、「災害時における看護職の役割～今、行うべきことは～」をテーマに、ご講演をいただきました。災害時に何ができるのかを考えると、不安感ばかりが増大し、どう行動してよいのかわからないのが現状です。今回、災害看護の基礎や災害時に取り組むべき内容について学ぶことができました。今、できることは何かについて考え、災害時に備えていきたいと思います。



## 看護の日行事

令和2年5月10日より看護の日イベント行事として、各施設でナイチンゲール生誕200年となる2020年に因んでNursing Now キャンペーン事業のPRを行いました。掲示物とグッズの配布等を行い、地域の患者さんに健康な社会の実現に向けた活動を行いました。



## 応援のご寄付をいただきました。

本協会活動及び看護職員への応援のご寄付をいただきました。皆様のご厚志に心よりお礼申しあげます。

### ■キャリアホープ株式会社

代表取締役 廣瀬 春美 様

11月11日、キャリアホープ株式会社 代表取締役 廣瀬 春美 様  
から、本協会の活動支援のためのご寄付をいただきました。

西生会長は「ご支援に深く感謝申し上げます。協会の活動に  
活用させていただきます。」とお礼を述べました。



ご寄付を手渡される廣瀬様(右)と  
西生会長(左)

### ■株式会社池田模範堂

代表取締役社長 池田 嘉津弘 様

新型コロナウイルス感染症対応に力を尽くしている看護職員を応援するため、本協会に「ハンドクリーム」1,000個の寄贈がありました。



# 看護制度委員会

委員長 西村 容子

看護制度委員会は「看護制度における課題を抽出する」「看護職に期待される役割や活動について検討する」「准看護師の質向上と看護師資格取得を推進する」を活動目標に掲げ活動をしています。しかし、令和2年2月に起こったクルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号の新型コロナウイルスの感染を皮切りに、国内においても感染が拡大し会議や研修会が自粛されました。各病院や施設においては COVID-19 に対応するべく看護職の業務が拡大している中ではありましたが、感染流行第 2 波に備えて 7 月 18 日に緊急企画「新型コロナウイルス感染症対策意見交換会」を感染管理認定看護師対象に実施しました。参加者は感染症に対する正しい知識の普及、医療スタッフの不安に対する精神的サポート、感染対策のシミュレーションを繰り返すこと等の重要性について再認識したとのことです。また、この意見交換会は感染管理認定看護師間のネットワーク強化に繋がったを感じています。

12 月 5 日には准看護師対象のスキルアップ研修会として、インターネット配信研修「感染予防の基本、誤嚥を予防する食事介助の基本」と、看護師資格取得支援の情報提供を行いました。

さらに、今年度は看護学校教員と話し合いの場を持ち、情報提供や課題解決に向けて取り組む予定でしたが、顔合わせの機会が持てなくなりましたので、「看護専門学校看護教員へのアンケート」を実施し、課題抽出に取り組みます。



## 認定看護管理者運営委員会

委員長 原田 美佐

認定看護管理者教育課程の実施は「多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族および地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するための人材育成」を目的としています。

今年度はその貴重な人材育成の機会であるサードレベル（3 年に 1 度の開講）を 4 月から、ファーストレベルを 9 月から開講する予定としていました。しかし新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、ファーストレベルは中止、サードレベルは延期となりました。

山口県看護協会は、看護職に対して研修等の機会を提供する責任があるとの教育理念を踏まえ、8 月からサードレベルを開始するという方針を 6 月末に出しました。オンラインによる研修の推進、感染対策マニュアルに沿ったアルコールでの手指消毒、3 密にならない席の配置、定期的な換気、館内でのマスク着用の徹底などの対策を取り決め、8 月 7 日から研修を開始しました。講師と相談しながら、オンラインによる研修も初めて行いました。また日本看護協会からは、今年度に限り臨地実習は演習で振り替えてよいという方針が出されましたが、本県では全ての実習施設から受入の了承が得られ、全受講生が無事臨地での実習を終えることができました。

看護管理者の育成は、立ち止まることができません。看護職が人々の健康な生活の実現に寄与することができるよう、これからも新型コロナウイルスと共に、同じ志を持つ仲間と楽しみながら委員会活動を続けていきます。



# 災害支援委員会

委員長 木村 直也

みなさま明けましておめでとうございます!災害支援委員会です。COVID-19 の流行により様々な研修会が中止となってしまっていますが、山口県看護協会も例外ではありません。しかし新しい生活様式のもと、少しずつですが研修も再開され始めています。

災害支援委員会では今年度は災害支援ナース育成研修が基礎編・実務編ともに中止となっていましたが、先日は感染防止対策徹底のもとフォローアップ研修「避難所での支援活動～新型コロナウイルス感染症を意識した感染対策～」を開催しました。COVID-19 流行下でも災害は待ってはくれませんから知識の維持・向上、モチベーションアップのためにこうした研修機会は大切です。写真の様にソーシャルディスタンスを確保しての講義形式での開催です。コミュニケーションスキルが大切になる災害支援なのでディスカッション形式で活発な意見交換を…といきたい所ですが、それはもう少し状況が落ち着いてからになりそうです。

感染状況にもよりますが、来年度はまた災害支援ナース育成研修も含め様々な研修を企画していきますので災害看護に興味を持たれたアナタ!ぜひ研修に参加して山口県災害支援ナースの仲間として一緒に活動しましょう!



# 広報委員会

委員長 深水 潤

## 活動目標

県内の様々な取り組みを情報発信し、魅力を伝えていく。  
会員が必要とする内容を掲載できるよう紙面の充実をはかる。  
看護協会の認知度を高める。  
協会や県内各施設の取り組みに対し、時宜を得た広報活動を行う。

## 活動内容

山口県看護協会会報誌「きらめき」を年3回発行する。  
ホームページの充実 ブログの更新。  
Nursing Now 周知のための広報活動。  
県内各施設の新たな取り組み等の情報収集。

## 会議の動き

次号の「きらめき」を作ろう



去年の記事も参考に  
もっとみんなに見てもらう方法



協議を経て広報が完成!



皆さんのが「きらめき」を手に  
取って、ページをめぐり目を通  
したくなる…  
そんな広報を目指しています。

※今回「今年の顔」のデザインが変更となっています確認してみてね!

今後も様々な記事を考えていきますのでご意見やご協力をよろしくお願いいたします!



## 選挙についてのお知らせ

### 令和3年度公益社団法人山口県看護協会役員・推薦委員の選挙について

公益社団法人山口県看護協会では、令和3年6月19日(土)に開催する通常総会において、令和3年度改選役員・推薦委員の選挙を実施することとしており、これに向けて「選挙及び選挙管理委員会に関する規程」第15条に基づき選挙管理委員会が改選役員及び推薦委員の立候補の受付を行い、また、「役員等の推薦及び推薦委員会に関する規程」第9条に基づき推薦委員候補者の推薦の受付を行います。

#### ○選挙管理委員会からのお知らせ

令和3年度山口県看護協会の改選役員・推薦委員の立候補の受付を次のとおり行います。

- 1 対象となる改選役員・推薦委員人数  
    第二副会長 専務理事 常務理事(庶務担当) 常務理事(会計担当) 保健師職能理事 全区理事 内部監事 各1名  
    推薦委員 7名
- 2 任 期 令和3年6月19日(土) 総会終了時～令和5年6月18日(日) 総会終了時まで  
    ※但し、推薦委員の任期は令和3年6月19日(土) 総会終了時～令和4年6月19日(日) 総会終了時まで
- 3 立候補受付期間 令和3年2月1日(月)～3月31日(水)
- 4 立 候 补 基 準  
    (1)山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人  
    (2)山口県看護協会の理念・目的を理解し、役員・推薦委員としての責務を果たせる人  
    (3)山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出 立候補される方は、届出用紙を令和3年3月31日(水)までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。  
    (役員については、会員5名以上の推薦が必要です。)届出用紙は、本会事務局(Tel:0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。  
    【送付先】 〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地  
                  公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)
- 6 選 挙 期 日 令和3年6月19日(土)

#### ○推薦委員会からのお知らせ

令和3年度山口県看護協会の推薦委員について、会員各位におかれましては、次のとおり候補者をご推薦下さい。なお、推薦された方々につきましては、推薦委員会で協議の上、選挙管理委員会へ推薦者名簿を送付します。

- 1 推薦委員人数 7名
- 2 推 薦 基 準  
    (1)山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人  
    (2)山口県看護協会の理念・目的を理解し、推薦委員としての責務を果たせる人  
    (3)山口県看護協会総会に出席できる人
- 3 受 付 期 間 令和3年2月1日(月)～3月31日(水)
- 4 推 薦 の 届 出 推荐される方は、届出用紙を令和3年3月31日(水)までに推薦委員会宛に郵送して下さい。  
    届出用紙は、本会事務局(Tel:0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。  
    【送付先】 〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地  
                  公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

### 令和4年度公益社団法人山口県看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選挙について

令和4年度公益社団法人山口県看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選挙に向けて、「選挙及び選挙管理委員会に関する規程」第18条に基づき選挙管理委員会が代議員及び予備代議員の立候補の受付を行い、また、「役員等の推薦及び推薦委員会に関する規程」第9条に基づき推薦委員会が代議員及び予備代議員候補者の推薦の受付を行います。

#### ○選挙管理委員会からのお知らせ

令和4年度山口県看護協会代議員及び予備代議員の立候補の受付を次のとおり行います。

- 1 選出代議員数及び予備代議員数  
    代議員数は令和3年4月20日(火)における正会員の総数50人につき1人の割合で決定し、予備代議員数は各支部の代議員数の状況等に応じて決定します。
- 2 任 期 令和3年8月1日(日)～令和4年7月末日
- 3 立候補受付期間 令和3年2月1日(月)～3月31日(水)
- 4 立 候 补 基 準  
    (1)山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人  
    (2)山口県看護協会の理念・目的を理解し、代議員としての責務を果たせる人  
    (3)山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出 立候補される方は、届出用紙を令和3年3月31日(水)までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。  
    届出用紙は、本会事務局(Tel:0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。  
    【送付先】 〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地  
                  公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)
- 6 選 挙 期 日 令和3年7月に実施される各支部の支部集会の日

#### ○推薦委員会からのお知らせ

令和4年度山口県看護協会代議員及び予備代議員について、会員各位におかれましては、次のとおり候補者をご推薦下さい。なお、推薦された方々につきましては、推薦委員会で協議の上、選挙管理委員会へ推薦者名簿を送付します。

- 1 選 出 人 数 選挙管理委員会からのお知らせと同じ
- 2 推 薦 基 準 立候補基準と同じ
- 3 受 付 期 間 令和3年2月1日(月)～3月31日(水)
- 4 推 薦 の 届 出 推荐される方は、届出用紙を令和3年3月31日(水)までに推薦委員会宛に郵送して下さい。  
    届出用紙は、本会事務局(Tel:0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。  
    【送付先】 〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地  
                  公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)



# 令和4年度公益社団法人日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選挙について

公益社団法人山口県看護協会では、公益社団法人日本看護協会の委託を受けて、令和3年6月19日（土）の県通常総会において、令和4年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員（以下「日看協代議員等」という。）の選出を行うこととしており、これに向けて、山口県看護協会の「日本看護協会代議員及び予備代議員選挙規定」第6条に基づき選挙管理委員会が日看協代議員等の立候補の受付を行い、また、山口県看護協会の「役員等の推薦及び推奨委員会に関する規程」第9条に基づき推奨委員会が日看協代議員等候補者の推薦の受付を行います。

## ○選挙管理委員会からのお知らせ

令和4年度日本看護協会代議員及び予備代議員の立候補の受付を次のとおり行います。

### 1 選出代議員数及び予備代議員数

日本看護協会代議員数 10名  
日本看護協会予備代議員数 10名

### 2 任期 令和4年4月1日（金）から1年間

### 3 立候補受付期間 令和3年2月1日（月）～3月31日（水）

### 4 立候補基準

- (1)日本看護協会の理念・目的を理解し、1年間代議員として責務を果たせる人
- (2)山口県看護協会会員で、協会組織を理解している人
- (3)日本看護協会総会に出席できる人

### 5 立候補の届出 立候補される方は、届出用紙を令和3年3月31日（水）までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。

届出用紙は、本会事務局（TEL:0835-24-5790）にありますのでご連絡下さい。

【送付先】〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送（親展・当日消印有効）

### 6 選挙期日 令和3年6月19日（土）

## ○推薦委員会からのお知らせ

令和4年度日本看護協会代議員及び予備代議員について、会員各位におかれましては、次のとおり候補者をご推薦下さい。なお、推薦された方々につきましては、推薦委員会で協議の上、選挙管理委員会へ推薦者名簿を送付します。

### 1 選出人數 選挙管理委員会からのお知らせと同じ

### 2 推薦基準 立候補基準と同じ

### 3 受付期間 令和3年2月1日（月）～3月31日（水）

### 4 推薦の届出 推荐される方は、届出用紙を令和3年3月31日（水）までに推薦委員会宛に郵送して下さい。

届出用紙は、本会事務局（TEL:0835-24-5790）にありますのでご連絡下さい。

【送付先】〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送（親展・当日消印有効）



## 認定看護師による入所施設向け 新型コロナウイルス感染症対応研修の開催



新型コロナウイルス感染症対策の一環として、県内の入所老人介護保健施設および入所障害者福祉施設で感染症対策のリーダー的役割を担っている看護職・介護職等の方々を対象に、山口県下4つの会場で5回の研修会を開催しました。

研修会場は3密をさけるため収容人数の50%に人数制限をしましたが、どの会場もたくさんの応募があり、参加者の合計は257人と、感染対策に対する関心の高さがうかがえました。

研修会では、感染管理認定看護師から施設内で感染者が発生した際の対応や標準予防策などの感染症対策、マニュアルの作成見直しのポイント等の具体的で実践的な話があり、参加者は自施設で患者が発生した際の対応を考えるときの参考にしたり感染対策の見直しをするための契機になったようです。

山口県看護協会では、新型コロナウイルス感染症対策に関する情報を更新しながら、会員の皆様とともに感染対策について考え、また、支援を行っていきたいと思っています。



## アドバイザー派遣相談を活用されませんか?

看護職員の勤務環境や教育体制等に課題を抱える病院等にアドバイザーを派遣し、課題解決に向けた取り組みへの支援をします。  
詳細については山口県ナースセンターに電話で問い合わせてください。

企 画:労働環境支援委員会  
問合せ先:山口県ナースセンター TEL 0835-24-5791



公益社団法人山口県看護協会 労働環境支援委員会

### 問合せ先

係	TEL	FAX	e-mail
総務課（代表）	0835-24-5790		yamakan1@chive.ocn.ne.jp
教育課	0835-24-5853	0835-24-1230	k-kensyu@y-kango.or.jp
認定教育係	0835-28-8123		nintei@y-kango.or.jp
事業課	0835-28-7512		jigyou@y-kango.or.jp
山口県ナースセンター	0835-24-5791	0835-28-9688	yamaguchi@nurse-center.net nurse-center@y-kango.or.jp
相談支援センター	0835-24-3593		sodan@y-kango.or.jp
山口県がん総合相談センター	0835-28-7090		gsodan@y-kango.or.jp

### 開館日・閉館日

#### ● 山口県看護協会 事務局

開館日：火曜日から土曜日 / 8:30～17:00 (図書室 / 9:00～16:30)  
閉館日：日曜日・月曜日・祝祭日  
(但し、月曜日が祝祭日に重なった場合は翌日も閉館日になります)

#### ● 山口県ナースセンター

開館日：月曜日から金曜日 / 8:30～17:00  
閉館日：土曜日・日曜日・祝祭日

- 広報委員を務めています住本、柴田、金子です。いつも皆様が「きらめき」を楽しく見て頂けるよう日々話し合い、検討しています。次回より県内の病院や施設のユニフォームや自慢のペットなどの特集を始めようと考えています。お楽しみに!!
- また、13ページ下段の広報委員会の記事に掲載したイラストは“広報委員メンバーの妹さん”に描いていただき、イラストが入る事でわかりやすい記事を作成する事が出来ました。皆様が少しでも“見やすいな!目を引くな!”という記事を作成したく模索していた私たちにご協力いただき感謝しています。これからも皆様のご協力を頂きながら頑張っていきます。